

製品名: LXR アルファウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02223**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	NR1H3
別名	NR1H3; LXRA; Oxysterols receptor LXR-alpha; Liver X receptor alpha; Nuclear receptor subfamily 1 group H member 3
遺伝子 ID	10062
SwissProt ID	Q13133
免疫原	ヒト LXR アルファの合成ペプチド

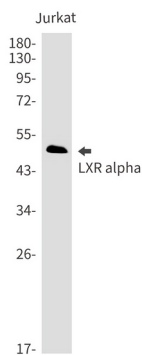
背景

オーファン受容体。RXR との相互作用により、RXR はサイレント DNA 結合パートナーとしての役割から、LXRES によって定義される標的遺伝子を介してレチノイド応答を媒介する活性リガンド結合サブユニットへと変化します。LXRES は、4ヌクレオチド間隔で2つの類似したヘキサヌクロチドハーフサイトが直接反復する DR4 型応答エレメントです。コレステロール恒常性の調節において重要な役割を果たし、MYLIP 依存性の LDLR、VLDLR、および LRP8 のユビキチン化を介してコレステロールの取り込みを制御します。

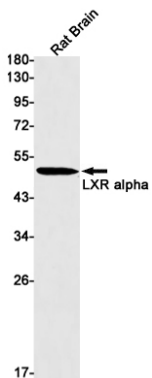
研究分野

心血管系

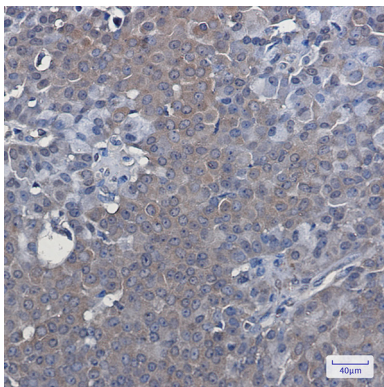
画像データ



LXR アルファ抗体を使用した Jurkat 溶解物中の LXR アルファのウェスタン プロット分析。



LXR アルファ抗体を使用したラット脳溶解物中の LXR アルファのウエスタンプロット分析。



LXR α 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。